

道路事業の概要

路線・地区名	概要	主要事業
E44 国道44号 (北海道横断自動車道根室線)	高規格道路の整備	別保尾幌道路(令和7年度新規事業化) 尾幌系魚沢道路
国道38号ほか	老朽化対策	橋梁修繕、舗装修繕
	無電柱化の推進	国道38号 釧路橋北地区電線共同溝 国道44号 釧路入江電線共同溝 国道44号 根室電線共同溝
	交通安全対策の推進	国道38号 白糠恋間交差点改良 国道38号 鳥取大交通交差点改良 国道38号 星が浦大交通交差点改良(令和7年度新規事業化) 国道240号 阿寒付加車線整備 国道240号 中阿寒付加車線整備(令和7年度新規事業化) 国道240号 鶴丘路肩改良 国道243号 西春別歩道整備 国道391号 塘路路肩改良 国道391号 塘路中央帯整備 国道391号 塘路登坂車線整備(令和7年度新規事業化)
国道44号	道路の防災・減災対策	根室防雪、雪裡橋架替
国道243号	防雪対策	美幌峠雪崩対策
国道272号	道路の防災・減災対策	上春別防雪

お知らせ下さい道路の異状—24時間受付

道路緊急ダイヤル **#9910**
(全国共通番号)

国土交通省 LINE 通報アプリ #9910
友だち追加は二次元コードから

道路情報提供システム

通行規制や道路画像・気象情報等を提供しています

(旧 twitter)

釧路開発建設部管内の国道情報

港湾整備事業

東北海道は、酪農に適した冷涼な気候・広大な大地や寒流・暖流の混ざり合う好漁場を有する地域であり、全国有数の生乳生産量や漁業生産量を誇り、我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を果たしています。

根室港では、根室市を含む道内6港湾管理者により策定し、平成29年5月に認定を受けた「農水産輸出促進計画」に基づき、連携水揚港湾として屋根付岸壁の整備を進めています。

釧路港では平成31年3月に西港区において大型船舶による飼料用穀物の大量一括輸送を可能とする国際物流（バルク）ターミナルが供用を開始し、東北海道の酪農業の安定供給を支えています。

港湾整備事業では、引き続き東北海道と本州方面や海外との更なる物流効率化や輸出競争力強化を図るとともに、激甚化する風水害への対策として、港湾における高潮、高波対策や老朽化対策など国土強靱化に向けた対策の加速化を図っていきます。また、「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、ブルーカーボン生態系となる藻場の創出による脱炭素化への取組も進めていきます。

○釧路港

西港区では、港内静穏度向上を目的とした島防波堤や新西防波堤の整備と大型貨物船などの船舶の安全な入出港を確保するため、航路及び泊地の浚渫を実施します。

東港区では、安全な荷役環境を確保するため、老朽化した西防波堤の改良を実施するとともに、船舶の安全な利用を確保するため泊地の浚渫を実施します。



釧路港西港区 新西防波堤
上部コンクリート打設状況

○十勝港

本港地区では、飼料原料を運搬する大型貨物船などの船舶の安全な入出港を確保するため、航路の浚渫を実施します。

外港地区では、漁船等の安全な利用を確保するため、泊地の浚渫を実施します。



十勝港本港地区 航路浚渫状況

○根室港

花咲港区では、新たな輸出成長分野として見込まれる水産物の輸出増加に対応し、安全・安心な荷役環境を確保するため、屋根付き岸壁の整備及び南防波護岸の改良を実施します。



根室港花咲港区
屋根付き岸壁整備状況

港湾整備事業の概要

港湾名	地区名	事業の概要
重要港湾 釧路港 (国際バルク戦略港湾)	西港区 東港区	島防波堤、新西防波堤、水深14m航路・泊地 西防波堤改良、水深9m泊地
重要港湾 十勝港	本港地区 外港地区	水深14m航路、水深13m航路 水深2m泊地
重要港湾 根室港	花咲港区	水深6m岸壁改良、南防波護岸改良

空港整備事業

東北海道は、世界自然遺産の知床や、釧路湿原、阿寒湖をはじめとするラムサール条約登録地などの豊かな自然に恵まれており、国内・国外から多数の観光客が訪れる中、釧路空港は広域的な観光周遊等の玄関口として重要な役割を担っています。

○釧路空港

航空路線網の拠点空港である釧路空港では、切迫する地震災害等に対応するため、空港施設の耐震化など、防災・減災対策に向けた調査を実施します。



釧路空港 全景